



# はがきでペン優秀作品

お世話になったお  
 姉さんがそつぎよ  
 うしてさびしい。  
 また会えるよね。  
 四年 片山あさひ

小4 片山 あさひ

美しい字の大きさと行がそろい、全体整った。

卒業アルバムの表紙に  
 字を書くことになった。  
 日頃の練習の成果を見  
 せてと言われたけど、  
 流石に緊張する。  
 二年 北原優月

中2 北原 優月

姿勢と筆の角度が正しく、筆勢が素晴らしい。

佳作以上に「書作名人筆」さしあげます

審査担当

金子榮風先生

上  
ようねんみなみ  
かのん

南花音 幼年 4級

はじめてのかんじのかだいをみごとにしようずにかけた。せんのはじまりとおわりのとまりかた、せんのつよさがいいね。

上  
いねん  
みやざき  
かいて

宮崎開都 小1 8級

すなおにまなぶところがあらわれ、せんがすんでいてうつくしい。せんのながさやふとさがちょうどよく、かたちもいい。

ばい  
なけ  
かほ

高井花穂 小2 準2

太く強い線でグイグイ書きすすんでいくしせいがいすばらしい。どのふでづかいもとても上手で、ハネやハライがきれいだ。

毛糸  
三年  
加賀寛基

加賀寛基 小3 2級

線の場所、長さや角度を細かく考えて、見事なバランス感覚でむずかしい字形を整えた。生き生きとした線の強さもいい。

顔  
し  
みな  
四年  
美遙

松井美遥 小4 4段

線の太細の使い分けにより四文字のバランスをきれいに整えた。線の最初から最後まで続く集中力が高くハライが美しい。

週末  
五年  
初段  
駒井丈琉

駒井丈琉 小5 初段

ちょうど良いスピードでうでを大きく動かして書いたシンニョウや左右のハライが素敵。堂々とした落ち着きを感じる作。

長安  
の  
旅  
小六  
飯塚光花

飯塚光花 小6 4段

線の長短、太細の変化を上手に使い分けて生まれた余白がきれい。強く太い線が、リズム良く書かれた四文字の柱となった。

理想  
中一  
丸山葉琉

丸山葉琉 中1 4段

これ程の存在感を持った作品は中々書けない。紙を飛び出しそうな文字には学んだ筆遣いの細かい技術や美しい線が光る。

混声合唱  
唱  
中二  
見嶋  
夏帆

見嶋夏帆 中2 6段

書を学ぶ上で大事なリズム感が秀逸。筆を沈めて太い線、持ち上げて細くなる線、どちらも巧みで効果的な線を生んでいる。

混声合唱  
唱  
中三  
土屋  
果澄

土屋果澄 中3 準6

一画ずつ丁寧に書き進む姿勢から、書に真剣に向き合ってきた心を感じる。鍛えられた線と筆遣い、字形の美しさは宝物。

三月十五日締め切り

最優秀作品

金子高遠選評

